アヴィエスファミリー「お住まい拝見レポート」

次世代の住まい
CASE 36
宮城県仙台市
Sさんの家
取材日／2013年7月

モミの木の香り漂う「いい空気」に毎日がご褒美みたいな我が家

もみの木の床と腰パネルで木の温もり溢れるリビング。
和室続きにして

Sさんご家族が新しい家づくりのためにモデルハウスを訪れたのは2011年夏のこと。築30年の我が家が震災で被害を受け、もともと考えていたリフォームではなく建て替えようということになりました。モミの木の家は、アレルギー体質で空気に敏感なご主人が「空気がいい」と直感で気に入ってくれたそう。奥さまは「私自身は初めての展示場でどこをどう見れば分からなかったのですが、家族にやさしい家というのが大前提だったので、そういう感覚は大事だねということに。改めてモデルハウスを訪ねモミの木やスピンオフの壁について丁寧な説明をして頂き、ここだと確信しました」と振り返ります。家づくりはご主人が海外勤務のため、奥さまが主体となって進められました。ご主人とはスカイプで図面を見せながら相談。中学生の息子さんも迷ったときに「いいんじゃない？」と背中を押してくれることも。「楽しい中にも不安もありましたが、スタッフの方のアドバイスも的確で心強かったです」と奥さま。

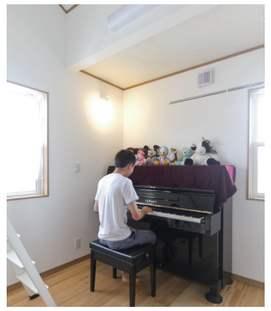
完成した家は「冬は温かく、夏のムシムシした湿気がなく快適。毎日がぽっぽうびみたいに感じています」とうれしい笑顔があふれていました。

「日ごろマスクを欠かせない方が、我が家ではマスクなしでいられると言われたことにはびっくりしました」と奥さま。そういえば入居してから、娘さんと息子さんのアレルギー症状がまだ出ていないとか。良い空気をお届け出来たようでスタッフも感激しました。

約8畳分あるロフトは、ご主人の蔵書部屋に。仕事先から帰国するたびに少しずつ手を加え、お気に入りのスペースを作っていくのを楽しみにしているそう。

奥様がぜひ欲しかったというパントリーと並べて、食器棚もたっぷりと造り付けに。

家事動線を考慮し、洗面（洗濯）スペース、収納スペース、キッチンを一直線に配置。


多目的に活用している2Fホール。雨の日の物干しも便利です。防音効果に優れたスピンオフでピアノ演奏も心置きなく楽しめます。

キッチンで作業中もダイニングとの一体感を高めました。インテリアは2つ並んだ窓にカウンター、奥さまお気に入りのアイアン飾りがおしゃれな雰囲気です。「スピンオフの壁は小物が映えますね」と奥さま。

CASE36:宮城県仙台市 Sさんのお宅
家族構成　Sさんご夫婦、ご長女、ご長男、お母様
延べ床面積46坪　部屋5LDK
こだわり設備:もみの木の床　スピンオフ壁

ご夫婦の寝室。アーチになったクローゼットへの入り口がやわらかな印象。

2人のお子さんのお部屋もそれぞれのコーディネートが効いてます。

曲線を描くアプローチから玄関へ。

S様はGW中に一度ご来店され、暑くなった8月頃、再びご来店くださり、モデルハウスの空気が忘れられないとおっしゃっていただきました。とても気さくなご夫婦で、明るく楽しいご家族です。現在、海外に単身赴任中のご主人が、お帰りの際にリフレッシュできる趣味のお部屋。そして、お料理上手な奥様には導線を考えたキッチンスペース。収納も充実していて、ご家族構成にあった無駄のないS様邸です。長い年月をかけて成長した樅の木は、床材として姿をかえ、そして、家族の歴史を刻むようにきれいな飴色に経年変化していきます。年を重ねるほど味がでて、本当に家族の象徴のようにも思えます。樅に出会えて感謝。樅の木を選んでいただき、樅の木の家に喜んでいただいているS様に感謝です。

担当より一言

営業
後藤

玄関のスペースを分けて大容量のシュークローゼットを。
家族5人分がいつもすっきり片付きます。